



芭蕉誌

琉球大学同窓会関東支部会報誌

第19号

2019年9月発行



第16代学長 大城 肇 氏

大城先生、ありがとうございました。



第17代学長 西田 睦 氏

西田先生、よろしくお願いいたします。

本年度の総会・懇親会のお知らせ

日時:2019年10月26日(土) 13:00~16:00

場所: 千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館(9F) 喜山倶楽部

会費6,000円

お気軽にご参加ください。

懐かしい、そして楽しい出会があります。

※ご不明の点は事務局へメールまたはお電話でご照会ください

目 次

P 1	表紙	2019年度総会・懇親会のお知らせ
P 2	目次	
P 3	高山支部長(初等教育学科1962年入学)挨拶	
P 4	西田学長	ご挨拶
P 5	幸喜本部同窓会会長(保健体育学科1962年入学)ご挨拶	
P 6	2018年度 同窓会関東支部	総会・懇親会の報告 ①
P 7	2018年度 同窓会関東支部	総会・懇親会の報告 ②
P 8	2019年度 同窓会関東支部	総会・懇親会の式次第
P 9	同窓生便り	遠藤 憲悟氏(農学部生物資源科学科2006年入学)
P10	同窓生便り	吉岡 邦子氏(農学部農芸化学科1979年入学)
P11	同窓生便り	永田 英一郎氏(工学部機械工学科1983年入学)
P12	同窓生便り	安西 聖依氏(理工学部化学科1982年卒業)
P13	トピック	岸本氏ミニ講演会
P14	広告	
P15	決算報告、予算案、役員名簿	
P16	同窓会費納入のお願い、ご寄付のお願い	

R 会 *R Party* の ご 案 内

私たちR会は沖縄を愛し、沖縄の未来に貢献します！

生きるためには支えあう最高の仲間が必要です。

人は生きるためにいろいろな集団に所属し、その中で生まれ、生きる知恵と知識を身につけ、一生のかけがえない仲間に出会い、それぞれが共に協力して、一度しかない人生をチームとして駆け抜けていく。

R会は、琉球の自然と伝統と文化と人を愛する〈ゆいまーる〉の集まりです。

R会は、琉球大学への母校愛と琉球大学への敬意の気持ちを持った人の集まりです。

R会は、令和の時代に沖縄の未来の礎とならんと、使命と役割と志を持った人の集まりです。

株式会社嘉手納サービスはR会の活動を支援します。

私たち嘉手納サービスは、R会の設立趣旨に賛同し、様々な支援をさせていただいております。

当社は、沖縄地域のより良い居住環境と最適な都市環境の実現を目指し、お客様の目線に立って設計施工し、実績を積み上げてきた会社です。現在、沖縄を拠点としてアジア地域へのビジネス展開を目指しています。

株式会社嘉手納サービス

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄 1-7-25 Tel 098-975-5288 Fax 098-993-5722
最高顧問 嘉悦智仁（R会設立準備委員会委員・R会事務局長）

R 会連絡先

株式会社嘉手納サービスまで

創立70周年を迎える琉球大学 卒業生としての誇りを!!

支部長挨拶



琉球大学同窓会関東支部長 高山厚子

1966年 琉球大学勝教育学部初等教育学科卒業後、英文科聴講生
1968年 上京し、富士貿易(株)通訳兼社長秘書
1970～2003年 小学校教諭・教頭・校長で退職(最終校板橋区立金沢小学校)
2003～2010年 板橋区教育委員会・三鷹市教育委員会
2003～2012年 文教大学講師(論策ゼミ)
現在 沖縄料理研究家・沖縄県修学旅行アドバイザー (NHKワールド、あさいち・夕時ネット等テレビ出演多数。著作「緑のカーテンの恵みを食べよう」他

わが母校、琉球大学は、2020年度、開学70周年を迎えます。4年間、6年間、或はそれ以上に、南の島沖縄で過ごし、輝く太陽と紺碧の海のミネラルを身体一杯に受け、希望に燃えて過ごした青春時代に、各人が思いを馳せお祝い致しましょう。

本支部総会に、6年間、毎年ご臨席賜りました第16代大城肇学長がご退任し、本年度から、第17代学長に西田睦氏のご就任なされました。本年度の総会では、西田学長のミニ講和を頂戴したいと存じます。また、本年度は、2年毎の機械工学部同窓会も合同で開催されます。一人でも多くの皆様に参加し、盛り上げていただきたく存じます。

さて、7月の本部同窓会へ今年も支部長として参加させて頂きました。当日は、支部長会(奄美・九州山口・関西・久米島・宮古・八重山・関東)があり、それぞれの活動報告。その後、本部同窓会総会・記念講演・懇親会と続きました。懇親会では、本支部の副支部長、中島信一郎氏が表彰されました。幹事会への事務所の提供や雑多な事務局業務を長年引き受けていることが評価され、私としても嬉しい限りでした。中島法律事務所は銀座4丁目の三越裏にあり、幹事会にはどなたも参加できます。

幸喜徳子同窓会長率いる諸活動の取り組みは、感動するほど素晴らしいものがあります。講演会は毎年沖縄トップの方々です。今年は、医学部や医学部同窓会等の創設の意義、現状と未来へと続く活躍がデータをもとに語られ有意義な講演でした。多くの同窓生に聞いていただきたいと思います。

又、国立系大学で寄付が一番多い大学は、何と琉球大学とか。同窓会の活動は全国のモデル事業として表彰されるそうです(詳細は本部同窓会誌を参考

に)。世界規模で社会貢献活動をしていらっしゃる大先輩の岸本正之氏の存在も大きく貢献しているかと思っています。日本社会に新しいエンドウメント文化・遺贈基金を啓蒙する第3の本の出版、ミニ講演会を急遽、関東支部でも開催し、参加した全員に本が寄贈されるなど、感銘深いお話をお聞きできました。

又、東京には、沖縄関係の団体が多くあり、若い世代との出会も生まれたり、私的には、沖縄修学旅行事前学習で出向く全国の高校で琉大出身の先生方と出会ったりします。琉大創立物語のマンガ本や資料など配布し、「琉大へ受験してね」とPRしたり等も。

一方、今や、大学も産学協同の時代。地域への貢献度も大きく、様々のオリジナル商品も開発しています。今回は、大学ノートの琉大カレーを紹介します。ご自分の在学中のノートを思い出しながら、ぜひ、味わってみてください。

最後になりましたが、今年も本部同総会より活動資金、企業様より広告や物産の寄贈、会員の方よりのご寄附等に対し心よりお礼申し上げます。

また、本年度総会が、10月第四土曜日に変更しましたことをお詫びすると共に、次年度から「10月第三土曜日は琉球大学同窓会関東支部の日」を継続致します。皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。



19年度ミス沖縄の方々と



第17代琉球大学 学長 西田 睦

1972年 京都大学農学部 卒業
1977年 京都大学大学院農学研究科博士課程 単位取得(1983年農学博士)
1980年 琉球大学理学部 助手
1991年 カリフォルニア大学バークレー校 客員研究員
1993年 福井県立大学生物資源学部 助教授
1999年 東京大学海洋研究所 教授
2007年 東京大学海洋研究所 所長
2013年 琉球大学 理事・副学長
2019年 琉球大学 学長

2019年度より、琉球大学長を務めている西田睦です。約40年前の1980年に、ちょうど首里から西原に移転したばかりの理学部の海洋学科に赴任したのが、琉球大学との深い縁の始まりでした。海洋学科では元気盛んな学生諸君と関わりながら、リュウキュウアユやオニヒトデなどの水圏生物の集団構造と系統進化を研究しました。その後、いくつかの大学に勤務してきましたが、2013年に大城肇前学長に声をかけていただき、理事・副学長として6年間、本学の運営に関わることができました。この度、大城前学長の後を継ぎ、第17代琉球大学長に就任した次第です。琉球大学のさらなる強化発展のために精一杯尽力するつもりですので、どうかよろしくお願いいたします。

琉球大学は言うまでもなく琉球諸島域で唯一の総合大学です。幅広い学問分野を育むとともに、この地域のユニークな自然と文化・歴史の特性を活かした特色ある研究と教育を大きく発展させていければと思います。同時に、1950年の開学時から引き継がれてきた地域社会への貢献という精神を、ますます旺盛に発揮していければと考えています。これらを通じて、学生にとっては成長の喜びが実感できる大学、教職員にとっては働く喜びが得られる大学、地域社会にとっては頼りになる大学への歩みをいっそう進めたいと念じています。

この数か月、沖縄の企業などの様々な組織や地方自治体などの公的機関を訪ね、それらの代表者や幹部に挨拶する機会を持ってきましたが、その機会は

私を大いに勇気づけるものでした。というのも、どこでもたいへん歓迎され、「琉大の卒業生は優秀でよくやってくれている」との言葉や、「さらなる連携・協働をぜひよろしく」との言葉が返ってきたからです。琉大は地域社会からとても頼りにされ、また期待されていることを強く感じました。

このような地域社会の本学への思いは、この69年間の本学のたゆまぬ活動が実を結んだものであり、なによりも多くの卒業生の活躍の賜物に違いありません。ありがたいことです。琉球大学同窓会には、とくに皆さんの後輩である現役学生に様々なご支援をいただいていることにもお礼申し上げます。これまで毎年、学生の課外活動支援金として多額のご寄付や、教員候補者選考試験対策講座の無料での開講など、本学の学生のために多大な支援をいただきました。さらに、今年度からは、困窮学生のための給付型奨学金支援事業や留学生を対象にしたホームビジットの実施など、支援の幅を広げていただいています。同窓会が大学と共に人材育成に取り組む理想的な形として、非常に意義深いものです。さらに、同窓会支部が各地から応援してくださっていることもたいへん心強く、心より感謝いたします。

本学は来年、開学70周年を迎えます。教育・研究活動の伸展を図り、地域社会や国際社会で活躍できる人材の育成などのための取組みを企画しています。同窓会には募金活動を含め、すでに多大なご支援をいただいておりますが、なお一層のご協力をどうかよろしくお願いいたします。

琉大同窓会はさらに発展を続けます

同窓会会長ご挨拶



琉球大学同窓会9代目会長 幸喜徳子

出身地 沖縄県那覇市

経歴

1966年 琉球大学教育学部卒業

県立豊見城高等学校教諭拝命(～66)

1967年 日本航空(株)国際線 乗務(～70)

1977年 沖縄石油ガス(株) (～現在)

1994年 沖縄キリスト教短期大学

非常勤講師・特任教授(～2014)

2004年 沖縄県公安委員・委員長(～12)

資格・褒章等

1989年 アメリカ連邦航空局

自家用パイロット免許取得

1999年 アメリカ連邦航空局

パイロット座学教官免許取得

2014年 旭日小綬章 受賞 皇居参内

2018年 琉球大学 名誉博士 授与

沖縄では首里城祭はじめ各地で独特な祭りが繰り広げられるシーズンとなりました。琉球大学同窓会関東支部の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は同窓会活動にご協力賜り誠に有難うございます。

今年も貴支部、金城利光事務局長より芭蕉誌へ原稿依頼のメールが旅先のニューヨークに届きました。現地よりご挨拶申し上げます。

芭蕉誌19号の発刊、誠におめでとうございます。毎号、充実した内容で貴支部の長い歴史と存在感を実感致しております。昨年は渡久山長輝前支部長により「日本の教育世相」をテーマに貴重な講演を賜り、深い感銘を受けました。続いて参加者全員のショートスピーチ、さすが日本の中央で人生を築いておられる皆様の含蓄深いお話は、興味深く楽しみにしているパートです。年々、新規会員の開拓も継続しておられ、高山厚子支部長はじめ執行部の皆様のご努力に深く感謝申し上げます。

さて、同窓会本部では7月に総会等、一連の行事を盛会裏に終了し、本年も過去最高の増収と2つの新規事業の実施を報告することができました。近年の増収に伴い昨年から各支部活動費の増額を実施でき嬉しく思っております。

新規事業は琉大在学生へ給付型奨学金一人60万円を3名へ支給、留学生へはホームビジット事業で家庭への受け入れを実施し、34名の参加を得ました。各国からの留学生、受け入れ家庭共に喜んで頂き、次年度への期待も高まっております。

パネルディスカッションは琉大医学科同窓会(蔵下要会長)により「琉大医学科が沖縄の医療に果たした役割」をテーマに開催、好評を博しました。

続いて懇親会では貴支部、中島信一郎副会長へ同窓会から感謝状の贈呈が行われました。副会長としての長年の多大なるご功績が、満場の拍手をもって讃えられました。

続いて資金造成のためのチャリティゴルフコンペ(319名参加)の表彰式、さらに全員を対象にお楽しみ抽選会が行われ皆様に喜んで頂きました。次年度もさらに活発な活動を展開する予定ですので今後ともご支援をお願い申し上げます。

結びに貴支部の益々のご発展、併せて会員の皆様のご健勝を祈念しあいさつと致します。

8月22日ニューヨークにて



本部同窓会総会(2019年7月)



本部同窓会総会時の支部長会(同上)

琉球大学同窓会関東支部 2018年度総会・懇親会のご報告

2018年度の関東支部の総会・懇親会は、2018年10月20日(土)に開催されました。御来賓として大城肇学長、本部同窓会の幸喜徳子会長、東京沖縄県人会の仲松健雄会長にご臨席いただき、会員約60名の参加を得て、例年のように盛会でした。

2018年度はわが同窓会にとりとても喜ばしいことがありました。長年の同窓会活動・社会貢献活動を評価され、幸喜徳子会長と渡久山長輝前関東支部長に母校琉球大学から名誉博士号が授与されたのです。本人のたつての希望もあり、渡久山前支部長への授与式はこの日の支部総会で行われ、大城学長から直々に学位が授与されました。

定例の講演会は、名誉博士号を称え、渡久山氏に「日本の教育世相」と題した記念スピーチを行っていただきました。氏の長年にわたる日本の教育に関する思索を元に、現状と今後の日本の教育の在り方を問うもので、参加された会員の深い共感を呼ぶ内容でした。

懇親会は、例年同様、一次会、二次会とも大いに盛り上がりました。学長や同窓会長を含め、世代の垣根を越えた同窓会らしい旧交を温める場になっており、今後も参加者の増員へ向けて同窓会のあり方を工夫して参りたいと思います。

総 会



支部長挨拶



学長ご挨拶



同窓会会長ご挨拶



中島副支部長：議事進行



渡久山前支部長への名誉博士号授与



関東支部から記念品授与



本部同窓会から関東支部へ活動費の授与



渡慶次会計：会計報告



奥村会計監査：監査報告



懇親会



宮城副支部長：乾杯の音頭



ご来賓紹介



ご来賓紹介



懇親会の様子



クイチャー・パラダイスの歌と踊り

JA沖縄提供＝
泡盛を割ると絶品

懇親会の様子



懇親会の様子

2019年度 琉球大学同窓会関東支部 総会&懇親会 式次第(予定)

【総 会】

場 所：日本教育会館 喜山倶楽部(飛鳥の間) <http://www.jec.or.jp/>

日 時：2019年10月26日(土) 13:00～16:00

式次第 [司会 長谷川敏子] (開会の挨拶・議長選任 金城事務局長)

13:00 挨拶 高山支部長

13:05 ご挨拶 幸喜会長

13:10 ご挨拶 大城学長

13:15 議案

2018年度 活動報告&来期活動計画

金城事務局長

2018年度 決算報告&来期予算案

渡慶次会計

2018年度 監査報告

奥村会計監査

2019年度 役員改選

金城事務局長

13:25 本部同窓会からの活動費の贈呈

幸喜会長, 高山支部長

13:30 閉会の辞

金城事務局長

13:35～14:15 琉球大学第17代学長 西田 睦先生 ご講演

14:20 記念撮影(全体)

【懇 親 会】

日本教育会館 喜山倶楽部(飛鳥の間) 14:25～16:00 [司会 長谷川敏子]

14:30 乾杯(宮城 悟副支部長)

15:00 来賓及び新入会員並びにホームページの紹介

15:35 クイチャーパラダイス

15:50 カチャーシー

16:00 閉会の辞(二次会への案内)(高山支部長)

終了

【二 次 会】

16:30 喜山倶楽部(別室) ※会費は無料です。是非ご参加下さい。

㈱有限会社 エシマエンジニアリング

代表取締役 江洲 良一
(S 43年 電気学科卒)

東京都足立区千住中居町18-10 野中ビル
Tel: 03-3879-9723
メール: eshima-eng@nifty.com

有限会社ミホロ

店主 名嘉 盛光
(体育学科1970年入学)

〒160-0022 東京都新宿区新宿4-2-16



2006年 福島県立安積高等学校卒業
2006年 琉球大学農学部生物資源科学科入学
2010年 同 卒業
2010年 朝日酒造株式会社入社
現 在 朝日酒造株式会社関東支店勤務



さんしん 酒と三線とハワイアン

素晴らしい先輩方がたくさんいらっしゃる中、大変恐縮ではございますが、簡単に自己紹介をさせていただきますと思います。

私の出身は福島県郡山市。寒い東北で生まれ育ったためか、南の島・沖縄での暮らしに憧れを抱き、高校3年生まで1度も行ったことの無かった沖縄の琉球大学への進学を決めました。

沖縄での学生生活は全てが新鮮で、毎日が本当に楽しく、あっという間に過ぎていったように思います。特に、三線とお酒との出会いは、その後の私の人生を大きく変えました。

大学進学までの音楽との関わりと言えば、母親のクラシックギターで「禁じられた遊び」を弾くに留まっていたのですが、琉大のサークルで始めた三線に見事にはまってしまい、古典音楽の研究所への入門に、民謡酒場での見習いアルバイトと、三線漬けの4年間だったように思います。

お酒では、沖縄の楽しい宴会や、アルバイトで経験した飲食業、授業の一環としてインターンシップでお世話になった泡盛メーカー様での実習等を通して、その魅力の虜となっておりました。沖縄の泡盛

メーカーに就職し、そのまま沖縄へ残りたいと考えたこともあったのですが、酒造りの際に扱った黒麹の強力なクエン酸で軟弱な肌は腫れてしまい、泡盛メーカーの蔵人さんに「向いてない」と一言。福島に住んでいた頃ずっと身近にあった日本酒の魅力を再発見し、今はご縁があって、新潟県長岡市に本社を置く朝日酒造株式会社の関東支店に営業職として勤務しております。

普段は日本酒を売るセールスですが、私にとってお酒はもちろん音楽も、人との輪を繋ぎ、心を豊かにしてくれるツールであり、文化であると思っています。

現在は、就職後に習い始め、こちらも見事にはまってしまったハワイアンミュージックを併せ、日本酒×三線×ハワイアンでのコラボイベント等も開催。公私ともに充実した日々を過ごせているのは、琉球大学での4年間があったからだと思っています。

目下の目標は、三線の教師免許取得と、お酒と音楽のある生活の豊かさをお伝え出来るよう、スキルのみでなく人間を磨いていくこと。

日本酒のある場だけでなく、ハワイアンイベントや沖縄料理屋さん等で私を見かけましたら、是非温かなお言葉を頂戴できれば幸いです。

沖縄料理研究家
修学旅行アドバイザー

高山 厚子

(初等教育学科 S41 年卒)
沖縄料理研究家

メール: takayama2002atsuko@yahoo.co.jp
ブログ: 「空飛ぶあっちゃん」発信中

中島信一郎法律事務所

弁護士 中島 信一郎
(1975 年法政学科入学)

住所: 〒104-0061 中央区銀座4丁目9-6
陽光銀座三原橋ビル6階
電話: 03-6226-2200



右が吉岡さん

沖縄県立那覇高等学校卒業
 1979年 琉球大学農学部農芸化学科入学
 1983年 同 卒業
 1984年 青年海外協力隊 理数科教師としてケニア共和国に派遣
 1987年 JICA 在スリランカ共和国 医療技術協力プロジェクト調整員
 1997年 ガーナ共和国に滞在(～2000年)
 2003年 早稲田大学アジア太平洋研究科 修士課程修了
 2006年 早稲田大学アジア研究機構勤務(～2013年)
 現 在 シャルレ特約店 フィッティングコーディネイター

私の原点

～首里キャンパスから望む東シナ海～

首里キャンパスの農学部ビルから坂道を下りたところ(現、首里城赤田御門)から東に広がる地域に首里赤田町がある。そこに父は夢であったコンクリート、ベランダ付の2階建て夢のマイホームを建てた。赤瓦やコンクリート瓦、トタン屋根の平屋が連なる町内でそのコンクリート2階建てはひと際目立った。2階のベランダからは慶良間諸島が浮かぶ東シナ海が見え、屋上からは太平洋も見えた。ガス温水器の登場には未だ間があり、当時のお風呂は窯に廃材をくべて沸かしていた。西日のきつい夏の終わり、慣れない手つきで4つ上の兄と窯に火をくべる。どこからともなく、金管楽器の音。奏者の姿は見えないがその音は琉大の農学部ビルの屋上から聞こえてくる。学生が練習していたのだろう。ほぼ毎夕、その音は鳴り響き、夕暮れの刻々と変わる空の色と風呂釜の中の木の燃える匂いがマッチしてどこことなく物悲しい音に聞こえたのを覚えている。

我が家の塀もそうだったが、周りには戦前の石垣を残す屋敷が多くあり、夏の夜には蛍が飛んだ。夜、家の窓は開け放たれ、外からの涼しい風が蚊取り線香の香りとともに入ってくる。時折、石垣の塀の向こう、未だ未舗装の小道から声楽を専攻している琉大生だろうか、青年の歌う声が聞こえてくる。歌のメロディも言語も聞いたことのないもの。その美しいテノールは夏の夜の定番BGMだった。

小学生の私にとって、琉球大学は琉大祭の時に遊びに行くところ。琉大生はいつも身近に存在していたし、キャンパスは庭の延長線にあった。

サンサンサンとセミが鳴き、日差しが容赦なく照

り付ける夏休みの朝。家を出て、農学部ビルの横の坂を駆け上がり、左に折れて、本部棟の階段を駆け下り、両側にフェニックスの並木があるキャンパスのメイン通りを図書館まで一気に来ると、ドドドドと汗が噴き出す。その汗を図書館裏手の冷たいコンクリートの床の上に寝そべり、時折吹いてくる風に吹かれて乾かす。眼下に旧日本軍陸軍司令部跡のある森。ちょっと先には弁財天、男子寮。左奥には龍潭池などが見え、そしてはるか遠くに東シナ海が広がる。散々、龍潭池やその周辺で遊んだ後は、龍樋の水で顔や手を洗い、喉を潤す。帰り道、再び図書館のコンクリートに寝そべり、夕暮れの東シナ海を眺めるのが好きだった。あの海の向こうに行ってみたい、いつか絶対行くと夢見ていた。私の琉大卒業後の海外ウロウロ人生は、これが原点なのである。



移転前の首里キャンパス(1981年)

TECAN.

品質薬事部長

知 名 定 則

テカンジャパン株式会社

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580-16
 川崎テックセンター



宮崎県立小林高等学校卒業
1983年 琉球大学 工学部 機械工学科 入学
1987年 同 卒業
1987年 (株)システム開発 入社(宮崎県宮崎市)
2002年 オーロラシステム設計事務所 入社(東京都文京区)
2006年 同事務所がNTTデータのグループとなる
2007年 (株)サザンクロスシステムズ 創業
代表取締役社長就任し、現在に至る



令和元年8月沖縄にて同級生と

南十字星のように 南に光り輝く会社を

私は現在、東京でITの仕事をしています。年に3～4回沖縄に帰っています。卒業後30年以上たった今でも沖縄にゴルフや飲み会のできる友達がいることをとても幸せだと感じ「第二の故郷」と思っています。

1983年(昭和58年)に私は琉球大学工学部に入学しました。当時大学校舎は西原に移転したばかりで、寮はまだ首里で一年後に西原に移転しました。地元の宮崎から親元を離れ、初めての一人暮らしだったのですが、同じ高校(宮崎県立小林高校)の先輩や同級生がたくさんいてすぐに慣れることができました。大学生活ではアルバイトとバイクを乗り回す日々で真面目な学生ではありませんでしたが、沖縄や本土から来た同級生の友達ができてとても楽しい学生生活でした。

なんとか無事に4年で卒業し宮崎市にあるソフトウェア開発の会社に就職することとなります。私は「地元に着いた営業になろう!」と決めて必死に仕事に取り組みました。そんな中、インターネット革命でハードからソフトの時代への変化の波を感じ、このまま宮崎にいては厳しくなると強く思うようになっていきました。15年間勤めたその会社を退職し、先に先輩が入社していた東京のIT企業に転職することを決断したのです。

当時38歳。結婚したばかりで子供もまだ1歳、まわりの反対を押し切った東京転職でした。ただ、現実はそのくらい甘くなく、住んだことも、人脈もない東京で自分の存在意義が見つからず、試行錯誤で途方に暮れる毎日でした。4年たって、仕事にも慣

れたころ、会社が日本最大のIT企業グループに買収されることになりました。「東京と宮崎をつなぐ仕事をしたい」という思いで東京に転職したのですが、大きな波に巻き込まれると、思うような仕事が出来なくなります。安定したサラリーマンとして過ごすか、会社を辞め夢にチャレンジするか、とても大きな決断でした。

私は退職して会社を立ち上げる道を選び、2007年8月、43歳の時に「サザンクロスシステムズ」を起業しました(社名は沖縄を大きく意識しています)。企業の業務システムを開発する「IT技術者集団」の会社です。起業後も、リーマンショック、東日本大震災と次から次へと厳しい壁があり、サラリーマン時代とは違う、とても大きなプレッシャーの毎日でした。現在は13年目を迎え、東京・福岡・宮崎に開発拠点を置き社員も80名を超えました。沖縄、宮崎、東京でのたくさんの人達との出会いが今の私のベースになっています。

今年3月には社員旅行で沖縄に行きました。また4名の琉球大学の後輩も入社してもらっています。これからも、南十字星のように南に光り輝く会社を目指したいと思っています。



SouthernCrossSystems

代表取締役社長

永田 英一郎

工学部機械工学科
1987年(昭和62年)卒

株式会社 サザンクロスシステムズ

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-3 5F
☎ 03-6383-2418 ☎ 090-8910-1270
✉ eiichiro.nagata@scsys.co.jp <http://www.scsys.co.jp>



千葉県立木更津高等学校卒業
1982年 琉球大学理工学部化学科卒業
1984年 琉球大学大学院理学研究科修士課程修了
1984年 千葉県立上総高等学校 教諭として着任
2002～05年 千葉縣市原市立千種中学校 教諭
現 在 千葉県立君津青葉高等学校 校長



沖縄への修学旅行(2002年)

最も思い出深き6年間

1978年に千葉県の片田舎の高校を卒業し、初めて親元を離れ生活することになった地が沖縄県でした。琉球大学に進学するにあたって、分析化学がやりたいと言うだけで大学を選びました。思えば、数打てば当たる方式で願書を出して、入学しようと決めた先が琉球大学でした。なんといい加減だなと思いますが、分析化学が学びたい、親元を離れてみたいという気持ちだけだったと思います。元来出不精で電車に乗ることすら稀で、飛行機に乗ることなど想像すらしない、千葉県から出たことのない高校生でした。そんな自分の、沖縄県で、琉球大学で過ごした6年間は、その後何年たっても宝となるものとなりました。

6年間下宿させて頂いた宮国さん、そして化学科分析学教室の兼島清先生、平良初男先生、大森保先生に教えて頂き、共に過ごせたこと無くしては、今の自分はありません。

また、同期の仲間恵まれたことは、言うに及ばず、琉球大学で学んだ6年間、沖縄県で過ごした経験が大きな宝となっています。

その様な思いがあり、教員となり学年主任となった年、必ず沖縄県に修学旅行に行こうと考えました。事前学習等の準備を進めていた9月にアメリカで大きな事件が起こりました。9.11です。修学旅行先を沖縄と決め、事前学習を深めていった折の事件でした。大きな不安の中でしたが計画通り実施しました。結局、その年の修学旅行を沖縄県と計画していた千葉県の高校で計画通りに実施した学校は、数校でした。保護者への説明、校長への説明に奔走、若かつ

たなと思います。

かの大戦は、忘れてはならない出来事、でも遠い昔の出来事でした。しかし、その事件もあり、皆が安心してごく普通に一日を、当たり前で過ごせることの有り難さを常に忘れてはならないと学びました。

現在は、千葉県君津市の中山間地に立地する千葉県立君津青葉高等学校に勤務しています。創立103年目の伝統ある学校です。かつて設置されていた農業科、林業科、家庭科の資産を受け継ぐ総合学科校です。現在は12クラス、中山間部は人口の減少が止まらず生徒募集に苦慮していますが自然豊かで、日本庭園を持つ唯一の県立高校です。学ぶには最高の環境と自負しています。

さて、今年いよいよ、定年を迎えます。いつの間に年月日が流れたと感じるところです。「光陰矢の如し」は、聞き慣れた言葉ですが、この言葉を今実感しています。

今年、琉球大学同窓会関東支部長 高山厚子様からお声がけ頂いたことにも縁を感じるところです。大学生活を琉球大学で過ごせたことがきっかけとなり、沖縄県への修学旅行を是非と思い、その修学旅行がきっかけとなり投稿させて頂いています。

人とのつながり、一期一会の有り難さ、大切さを改めて感じます。兼島清先生、平良初男先生、大森保先生を初め、素晴らしい方々に出会えたことが、人生の大きな宝です。

今も方々のイメージは昔のまま蘇ります。

現役最後となる今年、修学旅行で沖縄県に向けて出発する予定です。



岸本正之氏ミニ講演会

第三の著作『没後も社会貢献』出版記念

日時：2019年3月16日 14:00～16:00

場所：岸本東京オフィス会議室にて

内容：新著に沿った「エンダウメント」について、その他

岸本氏は1934年9月生まれ。名護市出身。1957年琉球大学英文科卒業。1961年フルブライト国費留学生として渡米し、メリーランド大学院・博士課程で教育行政学の博士号を取得。JALニューヨークに25年間勤務の後に退職。2度目の渡米で多摩子氏（歌人）と出会い、結婚。二人三脚でアメリカンドリームを実現し、地球規模での慈善活動へ。琉大へも多額の寄付を行う。

『没後も社会貢献』の「推薦のことば」より

琉球大学学長(当時) 大城 肇

「ユニバーシティ・エンダウメント(大学遺贈基金)の啓蒙書が、生き生きとしたシンフォニーとして奥深い音色を響かせながら、私たちの目の前に誕生しました。・・・」

著者は、前著において自らのアイデアを明示しています。それは恒久平和の構築にはグローバル・ガバナンスが必要であり、グローバル・ガバナンスは『地球政府』によってのみ実現可能であるという信念です。そして、地球政府の樹立には地球市民教育の普及が前提条件であり、地球市民教育を支えるのがユニバーシティ・エンダウメントであるとされています。・・・」



講演する岸本氏



岸本氏の新刊



講演終了後岸本夫妻を囲んで

沖縄から アジアへ

沖縄未来創造プロジェクト

沖縄の未来の人材を創る
沖縄の未来の事業を創る

—今やらねば、私たちは未来に禍根を残す—

O F C I

Okinawa Future Creation Institute

一般社団法人 **沖縄未来創造研究所**

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎 2-3-8-303 TEL:098-854-0437 FAX:098-854-0438

http://okinawa-mirai.org e-mail: info@okinawa-mirai.org

Science Human Big Data

国際心相科学協会

会長 宮城 悟

〒111-0031 東京都台東区千束 1-6-1-905
tel 03-5808-3663 fax 03-5808-3669
cell-phone:090-2659-0113
miyagisatoru999@gmail.com
miyagi999satoru@docomo.ne.jp

DENSO
デンソーサービス

代表取締役

安藤 和浩

kazuhiro ando

NEXTA 株式会社 **ネクスタ**

〒793-0044 愛媛県西条市古川甲61-1
TEL (0897) 53-2414 FAX 53-2483
E-mail: info@nexta-auto.jp
URL: www.nexta-auto.jp/

代表取締役

穂坂 昌之

アトラス化成株式会社

〒811-3134 福岡県古賀市青柳184
TEL:092-942-4637 FAX:092-943-2219
e-mail: hosaka@plus-atlas.co.jp
http://www.plus-atlas.co.jp



●FSSC 認証範囲

射出成形による食品軟包装容器用HDPE製
ストロー一体型口栓及び口栓、FP・PS製食品用容器の製造



代表取締役
兼子
暁吉

AKIYOSHI KANEKO

YON437 株式会社

〒651-0087
兵庫県神戸市中央区御幸通 6-1-6 神戸国際会館 22F
T 078-570-5815 F 078-570-5601
M 090-8130-8639
E-MAIL kaneko437@yon437.com



代表取締役 社長

庄 嶋 毅

福岡パッケージ株式会社

本 社 〒811-2501 福岡県筑前郡久山町久原工業団地2843
TEL (092) 976-2202 FAX (092) 976-2208
E-mail: 777@fukup.co.jp
http://www.fukup.co.jp
沖縄営業所 〒901-0005 沖縄県糸満市西崎2丁目8-9
TEL (098) 852-3521 FAX (098) 852-3522

東京沖縄県人会

名誉会長 渡久山 長輝

(1960年物理学科卒)

囲碁石庭

沖縄県石垣市大川340番地

TEL 090-4399-7835

関東沖縄経営者協会名誉会長
美ら島沖縄大使

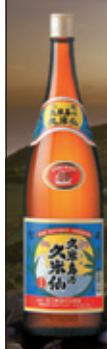
(株)日本アドバンス 代表

重田 辰弥

(1959年 法政学科入学)

〒101-0046 千代田区神田多町2-9-6 田中ビル別館6階
BLOG: http://blog.goo.ne.jp/shigeta-nas

RYUKYU AWAMORI KUMEJIMA'S KUMESSEN



ここが旨さのふるさとです

株式会社 久米島の久米仙 www.k-kumesen.co.jp

本社・工場/沖縄県島尻郡久米島町宇江城2157 TEL098-985-2276

営業本部/沖縄県浦添市港川2丁目3番3号 TEL098-878-2276

お酒は20歳になってから。妊産婦の飲酒はお控え下さい。お酒は適量に。

FOR YOUR HAPPY TIME

Orion
オリオンビール

オリオンビール株式会社

営業所 東京都中央区八丁堀4丁目13-5 幸ビル2F 〒104-0032

2018年度決算報告 & 2019年度予算案

単位:円

決算報告書(2018.9.1 ~ 2019.8.31)

来期(2019年度)

収支報告書				
収 入	予 算	実 績	比較増減	摘 要
前期繰越	486,839	486,839	0	
総会費	300,000	270,000	- 30,000	出席者45名
寄付金	100,000	122,000	22,000	
活動費(本部より)	100,000	160,000	60,000	
広告料収入	100,000	245,000	145,000	
立替金寄付	0	16,324	16,324	
受取利息	0	4	4	
合計	1,086,839	1,300,167	213,328	
支 出	予 算	実 績	比較増減	摘 要
事務用品費	30,000	0	- 30,000	
通信費	100,000	111,889	11,889	
封筒作成費	20,000	12,943	- 7,057	
会報誌作成費	150,000	102,590	- 47,410	
総会費(二次・三次会込)	270,000	362,799	92,799	泡盛寄付他
立替金	0	100,324	100,324	
雑費・その他	30,000	44,167	14,167	
次期繰越	486,839	565,455	78,616	
合計	1,086,839	1,300,167	213,328	

来期予算	
収 入	摘 要
565,455	
300,000	6,000円×50名
100,000	
100,000	
100,000	
100,000	
0	
1,165,455	
支 出	摘 要
10,000	
100,000	
20,000	
120,000	
320,000	
0	
30,000	
565,455	
1,165,455	

貸借対照表(2019.8.31現在)			
資産の部		負債・繰越金の部	
普通預金	565,455	未払金	0
未収金	0	次期繰越金	565,455
合計	565,455	合計	565,455

2018年度活動報告

第1回幹事会 2019年2月12日(火)18:30 ~
 第2回幹事会 2019年6月17日(月) 18:30 ~
 令和元年度本部同窓会 2019年7月20日(土)
 高山支部長, 宮城副支部長 出席
 第3回幹事会 2019年 8月9日(金)18:00 ~
 第4回幹事会 2019年 9月9日(金)18:30 ~
 総会・懇親会 2019年 10月26日(土)13:00 ~ 16:00



株式会社
ぬちま-す
www.nutima-su.jp

代表取締役

高安 正勝

〒904-2423 沖縄県うるま市与那城2768
 TEL:098-983-1111 FAX:098-983-1112
 E-mail info@nutima-su.jp

2019年度 役員名簿

支部長	高山 厚子	初等教育学科	1966年卒
副支部長	中里 朝幸	数学科	1960年卒
副支部長	崎浜 浩一	機械工学科	1965年卒
副支部長	島袋 朝順	電気工学科	1968年卒
副支部長	江洲 良一	電気工学科	1968年卒
副支部長	仲本 光正	経済学科	1981年卒
副支部長	名嘉 盛光	体育学科	1974年卒
副支部長	中島 信一郎	法政学科	1975年入
副支部長	宮城 悟	法政学科	1976年入
事務局長	金城 利光	法政学科	1975年入
事務局長	池田 正人	経済学科	1986年入
事務局長	三村 邦彦	電気情報工学科	1992年卒
事務局長	糸数 昌史	電気情報工学科	1991年卒
事務局長	永田 幸江	法政学科	1995年卒
事務局長	吉岡 邦子	農芸化学科	1979年入
事務局長	遠藤 憲悟	生物資源科学科	2006年入
芸能部次長	比嘉 千都代	心理学科	1968年卒
総務部長	高橋 清志	物質地球科学科	1998年入
会 計	渡慶次 奈月	経営システム学科	
会計監査	奥村 弘美	養護科	1976年入
顧問	渡久山 長輝	物理学科	1960年卒
顧問	桑江 良奉	英文学科	1950年卒
顧問	中島 政彦	教育学科	1954年卒
顧問	喜友名 朝昭	商学科	1961年卒
顧問	砂川 義信	法政学科	1964年卒
顧問	重田 辰弥	法政学科	1959年入



HELIOs ヘリオス酒造株式会社

代表取締役

松田 亮

Ryo Matsuda



【本社】
 〒905-0024 沖縄県名護市字許田405
 ☎ 0980-52-3372 FAX 0980-52-0878
 ✉ matsuda@helios-syuzo.co.jp
<http://helios-syuzo.co.jp/>



JAおきなわ

あなたの暮らし
丸ごと応援!

東京事務所
所長 **玉那覇 直美**



自己改革 実施中!

沖縄県農業協同組合
 〒100-6826 東京都千代田区大手町1-3-1(JAビル26F)
 TEL.03-6269-9200 FAX.03-6269-9201
 携帯.090-6859-9447
 E-mail:naomi_tamanaha@ja-okinawa.or.jp

事務局からのお願い

総会・懇親会へのご出席

琉大の出身者で縁のある方は、全て同窓会関東支部の会員です。毎年、10月の総会・懇親会にはお気軽にご出席下さい。かつての学科やサークルの仲間と集う機会としてご利用下さい。

ご寄付のお願い

関東支部は、後輩たちの社会進出にも貢献したいと考えています。その為の資金として、皆様にご寄付をお願いしています。ご協力のを頂ければまことに幸いです。

振込先(郵便局口座) 郵貯銀行から振り込む場合：(記号) 10500 (番号) 52592781

他金融機関から振り込む場合：(店番) 058 (預金種目) 普通預金 (口座番号) 5259278

琉球大学同窓会 関東支部

支部長：高山厚子(初等教育学科 1962年入学)

事務局住所：〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目9-6

陽光銀座三原橋ビル6階

(中島信一郎法律事務所内)

Tel: 03-6226-2200

メールアドレス: endo@nakajima-law.net

webサイト



ブログ



Twitter



Facebook



芭蕉誌 第19号 琉球大学同窓会関東支部会報誌 【禁・無断転載】 発行日：2019年9月20日
 発行人：中島信一郎(法政学科 1975 入学) 編集人：金城利光(法政学科 1975 入学)



貴社に適した「人材」のご提案をグローバル目線でアシストします。



人材



業種を問わず、他の企業様への人材の派遣紹介及び請負、コンサルティングも行っております。

登録・雇用

求人紹介

人材
派遣・紹介



様々なスキルによる、貴社に適した人材をご提案。特に清掃派遣は経験者(エキスパート)を派遣致します。

労働者派遣【派 13-314013】有料職業紹介【13-ニ310706】

求人
サイト運営

日本語+5か国語対応の求人サイト「新宿・東京 求人センター」を運営。外国人採用の不安を解消致します。受付面接から採用後のアフターフォローまで、インターナショナルチームのスタッフがっております。



Language

- 日本語
- 英語
- 中国語
- ミャンマー語
- ネパール語
- ベトナム語

貴社



求人依頼

紹介・派遣・請負

外国人
スタッフ
ネットワーク

インターナショナルチームが、スタッフ間のフォローや企業様の採用フォロー、通訳などで大活躍しております。皆スーパーホテルクリーンの幹部候補達です。



特定技能登録支援機関
【登録番号 19 登・000049】

2019年4月1日にスタートした新たな在留資格、特定技能の登録支援機関として申請。その後2019年5月23日に登録完了。分野問わず、受け入れ・支援を行う方針です。

清掃業、ビルメンテナンス業、求人広告、人材派遣、人材紹介

【本社】〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-7
 【TEL】03-6262-7848 【FAX】03-6262-7765

株式会社 スーパーホテルクリーン

【問合せ】 <http://www.superhotelclean.co.jp/#contact>
 【ホームページ】 <http://www.superhotelclean.co.jp/>

HP



問合せ

